

サロマで見られる野鳥

自然豊かなサロマ湖では様々な野鳥を見ることができます。
当館より優雅に羽ばたく鳥たちを観察することができます。

大地鷓

オオジシギ
Latham's Snipe

道内で繁殖する夏鳥。4月中旬に渡来し、9月末までには渡去する。長いくちばしを地面に突き刺しミズを捕る。

オオハクチョウ
Whooper Swan

冬になると海岸や河川、湖沼に渡来する冬鳥。餌付けにより越冬する個体も多くなった。

大白鳥

蒼鷺

アオサギ
Grey Heron

3月中旬に渡来する夏鳥で、河川や湖沼に生息し、近くの森で営巣する。

大鷲

オオワシ
Steller's Sea Eagle

冬鳥で海岸、湖沼、河川に渡来する。水辺で魚などを捕って生活するが、エゾシカの屍肉も食べる。

オジロワシ
White-tailed Eagle

北海道北・東部で少数が繁殖するが、多くは冬鳥で渡来する。魚類を主食としオオワシより体は小さい。

尾白鷲

ノゴマ

Siberian Rubythroat
夏鳥として北海道に渡来し、海岸近くの草原などに生息する。繁殖期の雄は美しいさえずりを響かせる。

野駒

コヨシキリ
Black-browed Reed Warbler

5月中旬に渡来する夏鳥。河川敷の草原に生息し、草やぶに潜行して虫を捕る。

小葦切

島青鴉

シマアオジ
Yellow-breasted Bunting

夏鳥で5月中旬に渡来し、9月下旬に渡去する。草地、湿原、河川敷など開けた環境で生活する。

キンクロハジロ
Tufted Duck

留鳥で道内で繁殖している。夜間に採餌することが多いが、給餌場では日中でも餌を捕る。

羽金黒白



サロマ湖 野鳥観察ポイント